

施策 6 「子ども、大学生など若い世代の市政への参加の推進」に関する調査 アンケートについて

1 目的

若者のこれまでの市政参加の経験について、実態を把握する。

(主に把握する内容)

- ・ 市政参加制度の知名度
- ・ 各制度に参加したことがある割合
- ・ 参加した場合、その理由

2 期間

平成 30 年 9 月中旬～10 月中旬 (1 カ月間程度)

3 対象

13 歳から 30 歳までの方 (京都市に在住又は通勤、通学している方)

4 周知方法 (例)

(1) インターネット、メール等

- ・ 京都市情報館に掲載
- ・ 「みんなで作る京都」ホームページ、フェイスブック、ツイッターで周知
- ・ 京都市の各フェイスブックでの周知を依頼
- ・ 各種メールマガジンに周知を依頼
(市民活動総合センター、中小企業未来力会議、景観まちづくりセンターなど)

(2) 紙での配架

- ・ 市役所、区役所、京都市所管の各公共施設に配架
- ・ 京都市主催のイベントで配布
- ・ コワーキングスペース等に配架を依頼

(3) 個別の依頼

- ・ 青少年モニター制度登録者に依頼
- ・ 大学での周知
- ・ 青少年活動センター等に利用者への呼びかけを依頼
- ・ 企業団体等に周知を依頼

若者の市政参加に関するアンケート ～京都市のこと、どれだけ知っていますか？～

京都市では、市民参加を市政運営の柱に据え、市民の方に市政に参加していただく取組や、市民主体のまちづくり活動を支援する取組を積極的に進めています。

この度、若い方の市政参加の現状を把握し、今後の施策に活かすため、30歳以下の方を対象にアンケート調査を行います。

ぜひ、ご協力いただきますよう、お願いいたします！

御回答いただいた内容については、京都市の審議会である「京都市市民参加推進フォーラム」において分析し、分析結果を今年度末頃に、公表させていただきます。

京都市市民参加推進フォーラムの詳細はこちら↓

<http://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000035250.html>



(さあ、僕はだれでしょう?)

回答期間：平成30年9月14日（金）～10月21日（日曜日）

対象：13歳～30歳までの方（京都市に在住又は通勤・通学している方）

回答方法：以下の方法で受け付けます。

回答専用フォーム <https://tsukuru-kyoto.net/recommend/●●●/>

みんなでつくる京都  **トップページ「TOPICS」から**

QRコード

市政参加とは？

京都市では、市民参加推進条例において、京都市（行政）が、政策をつくる、実施する、評価するといった一連の過程において、市民が市政に参加できるよう努力しなければならない、と定めています。

具体的には、ある政策や事業について、検討する際に市民の意見を聴く、市民と協働で実施する、評価を行う際に市民の意見を聴く、といったもので、これらを進めるために、様々な制度や手法を設けています。

1 性別（いずれか1つ選択）

1. 男性 2. 女性 3. ()

2 年齢（いずれか1つ選択）

1. 13～15歳 2. 16～20歳 3. 21～25歳 4. 26～30歳

3 職業等（いずれか1つ選択）

1. 中学生 2. 高校生 3. 大学生/大学院生 4. 会社員/役員
5. 公務 6. 自営業/自由業 7. NPO職員/役員 8. パート/アルバイト
9. 主婦/主夫 10. その他 ()

4 大学生/大学院生の方にお聞きます。学部又は研究科目を教えてください（自由記入）

5 お住まい（いずれか1つ選択）

1. 京都市在住 2. 京都市に通学している（市外在住） 3. 京都市に通勤している（市外在住）

以下は、京都市が行っている、市政に参加することのできる制度です。知っているものはありますか？（知っているものの番号をすべて選択）

1. 「市長への手紙」

広く市政に対する意見や提案などについて、市の施設や地下鉄の改札口付近等に設置されている専用封筒やHP「京都市情報館」上の入力フォームから提出することができる。

2. 「パブリック・コメント」

政策等について、その目的や内容などを公表して、広く市民の意見を募集し、寄せられた意見に対する市の見解を公表するとともに、市民の意見を勘案して意思決定を行う手続き。通称「パブコメ」。



パブコメPR隊長 パブコメくん

これまでに実施された
パブコメの内容が分かるページ

3. 京都市が実施主体の「アンケート調査」

市民の意見やニーズを集める際に実施される。京都市が例年行っているものとしては無作為抽出された市民に郵送で送付し回答を求める「市政総合アンケート調査(年2回実施)」などがある。

4. 「青少年モニター制度」

青少年の視点と意見を市政に反映させることにより、施策をより充実したものにするを目的として実施している。参加者は、メールで届けられるアンケート調査や参加希望者で実施するワークショップを通じて、市政に声を直接届けることができる。



青少年モニター制度と
これまで実施した内容が分かるページ

5. 京都市が実施主体の「ワークショップ」

行政と市民による自由な議論により、政策、施策又は事業の方針、内容等に関する意見を集約するために開かれる場。



「みつけ隊」という
スマホアプリを
作成する際には、
計6回のワーク
ショップを開きま
した。

6. 「市政ボランティア」

行政が直接行うよりも、ボランティアの方々に任せることでそれぞれの特性をいかすことができる場合や、市民のニーズに、柔軟に、臨機応変に対応できるものについて導入している。例えば「京都市文化ボランティア」や、「京都観光アシストパートナー」など。

7. 「附属機関等での市民委員の公募」

附属機関等とは、政策の立案等に関して専門的な観点から検討し、議論を深めるために設置している有識者会議で、一般に審議会といわれているもの。市民の関心を高めるよう審議内容を公開し、審議に市民の意見を反映させるため、委員の公募を行っている。市民公募委員を含め、委員には報酬が支払われることが多い。

8. 知っている制度は1つもない

7

⑥の取組について、参加したことがあるものはありますか

※パブコメへの記入や、市長への手紙の提出についても、“参加”とします。

- | | | | |
|--|---------|-------------------|----|
| 1. 「市長への手紙」 | 参加したことが | ある（1回 2回 3回 4回以上） | ない |
| 2. 「パブリック・コメント」 | 参加したことが | ある（1回 2回 3回 4回以上） | ない |
| 3. 京都市主催の「アンケート調査」 | 参加したことが | ある（1回 2回 3回 4回以上） | ない |
| 4. 「青少年モニター制度」 | 参加したことが | ある（1回 2回 3回 4回以上） | ない |
| 5. 京都市主催の「ワークショップ」 | 参加したことが | ある（1回 2回 3回 4回以上） | ない |
| 6. 「市政ボランティア」 | 参加したことが | ある（1回 2回 3回 4回以上） | ない |
| 7. 「附属機関等での市民委員の公募」 | 参加したことが | ある（1回 2回 3回 4回以上） | ない |
| 8. 参加したことがある制度は1つもない | | | |
| 9. 京都市以外で実施されている上記制度に類似した制度に参加したことがある
（実施していた都市名：
参加した制度名： | | | ） |

8

「参加したことがある」と答えた方にお聞きします。

どのような制度に、どういった理由から参加しようと思いましたか。

※2つ以上参加したものがあられる方は、参加した制度それぞれで回答してください。

回答例： パブリック・コメント制度に参加 /
自分が興味のある内容（小学校跡地活用）に関するものだったから

9

この他、京都市に意見を伝えた、京都市に協力した、協働で行った、ことがあれば教えてください(自由記入)

10

7

で8, 9を選択した方にお聞きします。その理由を教えてください (当てはまるものをすべて選択)

1. 市政に興味がない
2. 選挙以外で、市政に参加することができる制度があると知らなかった
3. 市政に参加する機会がなかった
4. 市政に意見を伝えようとまでは思わない
5. 市政に意見を伝えても意味がないと思う
6. わからない
7. その他

()

11

京都市では、市政に関する情報を京都市公式ホームページ「京都市情報館」で発信しています。ホームページやSNSページを見たことがありますか？(いずれか1つ選択)

1. 見たことがある
2. 見たことがない

「京都市情報館」のQRコード

12

京都市では、市政参加や市民のまちづくり活動に関する情報等を取りまとめたポータルサイト「みんなでつくる京都」というページでも情報を発信しています。ホームページやSNSページを見たことがありますか？(いずれか1つ選択)

1. 見たことがある
2. 見たことがない

「みんなでつくる京都」のQRコード

13

京都市政に関する情報を、何で知りますか？(当てはまるものをすべて選択)

1. 市民しんぶん
2. 電車やバスのつり広告
3. 町内の掲示板
4. 回覧板
5. インターネット
6. テレビ
7. 公の施設等にある配架物
8. その他 ()

14

若者の市政参加を進めるためのアイデアがあれば教えてください。(自由記入)

アンケートを御回答いただいた方の中から、数名の方に、後日、詳細をヒアリングさせていただきたいと考えています。依頼をさせていただいた場合、ヒアリングに御協力いただけますか？

※必ず依頼をさせていただくものではありません。(どちらか1つ選択)

1. はい
2. いいえ

ヒアリングに御協力いただける場合は、お名前、連絡先等を御記入ください。

お名前

お電話

メールアドレス

アンケートはここで終了です。ご協力ありがとうございました！